



がんばるバイ八女

八女市新型コロナウイルス感染症総合対策

緊急支援策第2弾

令和2年5月25日

八女市



八女市

事業規模

八女市新型コロナウイルス感染症総合対策 【八女市独自施策分】

3億6,599万円<第2弾>

<第1弾> 5億2,190万円 総額 8億8,789万円

1

がんばるバイ
八女農林漁業応援金

1世帯につき **10万円**

2

やめっこ子育て応援金

児童1人あたり **1万円**

3

八女市プレミアム付商品券
助成事業の拡大

プレミアム率 **20%**

4

高齢者へのマスク配布

65歳以上の高齢者
1人あたり **10枚**

5

妊婦へのマスク配布

妊婦1人あたり

50枚

6

八女市立学校における新型コロナウイルス感染症対策への支援

1. 非接触式体温計の配備
2. フェイスガードの配備
3. 消毒用スプレーボトルの配置

7

避難所における感染症対策

1. 避難所の拡充
2. 防災備蓄品の配備



1

がんばるバイ八女農林漁業応援金 (新型コロナウイルス感染症対策農林漁業応援金)

事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内の農林漁業の活動を支援し、地域農林漁業の持続力の強化を図ることを目的として応援金を交付する。

事業規模

2億2,770万円

応援金

1世帯につき 10万円

要件

- ①令和2年4月1日以前から市内に住所を有し、農業、林業又は漁業を自ら営み、従事しており、今後も継続の意思があること。
- ②農業、林業又は漁業により得られた収入で、年間の主たる生計を立てていると認められること。

対象

上記要件を満たす 約2,260世帯

申込期間

令和3年3月31日

その他

国、県、他市町村からの類似の給付金受給を妨げない。
ただし、がんばるバイ八女応援金（八女市新型コロナウイルス感染症対策事業所応援金）の交付を受けた者を除く。



2

やめっこ子育て応援金

事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援することを目的として応援金を交付する。

事業規模

9,539万円

対象

八女市に在住する児童の養育者（児童数約9,400人）

応援金

児童1人あたり1万円

要件

- ① 令和2年3月31日時点で0歳から17歳までの児童の養育者であって、基準日(令和2年5月31日)に本市の住民基本台帳に記録されている方
- ② 令和2年4月1日から令和3年4月1日までに出生し、本市の住民基本台帳に記録された児童の養育者であって、児童の出生の日まで引き続き3か月以上本市の住民基本台帳に記録されている方



③ 八女市プレミアム付商品券助成事業の拡大

事業目的

福岡県が実施する「福岡県地域商品券による地域経済活性化支援事業費補助金」を最大限活用し、市内の商店街をはじめ地域経済の活性化を図り、併せて個人消費を喚起するため、プレミアム付商品券の助成拡大を行う。

事業規模

拡大分 2,559万円

※総額 4,559万円

【内訳】
八女商工会議所分 2,461万円
八女市商工会分 2,098万円

実施主体

八女商工会議所・八女市商工会

プレミアム率

20% (※例年 10%)

商品券発行総額

6億6,000万円

【内訳】
八女商工会議所分 3億6,000万円
※当初発行予定 (2億2,000万円)
八女市商工会分 3億円
※当初発行予定 (1億7,600万円)



4

高齢者へのマスク配布

事業目的

国が公表した新型コロナウイルス感染症予防を想定した「新しい生活様式」の実践と、重症化しやすい高齢者の感染を予防する。

事業規模

1,480万円

対象

65歳以上の高齢者 約23,000人

配布内容

1人あたり10枚

要件

基準日（令和2年5月31日）に本市の住民基本台帳に記録されている方で生年月日が昭和31年4月1日以前の方



5

妊婦へのマスク配布

事業目的

新型コロナウイルス感染症の予防のため、リスクの高い妊婦にマスクを配布する。

事業規模

181万円

対象

妊婦（対象者約680人）

配布内容

1人あたり 50枚

要件

令和3年3月31日までに母子手帳を申請された方



6

八女市立学校における新型コロナウイルス感染症対策への支援

事業目的

新型コロナウイルス感染拡大予防と児童・生徒の健康管理のため

事業規模

70万円

支援内容

- ① 非接触式体温計 各学校2個配備予定
- ② フェイスガード 全職員に配備予定
- ③ 消毒用スプレーボトルの配置

※各教室に2個に加え、各学校に5個を目安に配置予定



7

事業目的

事業内容

避難所における感染症対策

新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、災害が発生し避難所を開設する場合における感染症対策を行う。

1. 避難所の拡充

指定避難所 2 3 施設⇒指定・臨時避難所 4 6 施設

※災害の発生状況に応じ、段階的に開設

2. 感染症対策のための防災備蓄品の配備

- ・マスク
 - ・手指消毒剤
 - ・非接触式体温計
 - ・施設用消毒剤
- を各避難所に配備

※5月臨時会における補正予算で計上（4 4 2万円）



■ 緊急支援策の財源 【八女市独自施策分】

8億 8,789万円

(«第1弾» 5億2,190万円・«第2弾» 3億6,599万円)

- 政府補正予算で措置され、5月1日に国から示された **新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金**の第1次交付限度額（3億378万円の内**8,248万円**）を活用
- 同交付金で不足する経費は、**財政調整基金**を活用（第1弾= 5億2,190万円・第2弾= 2億8,111万円） **計8億301万円**
- 議会費（旅費）**240万円**を減額の上、財源として活用
- 第2弾の補正予算を6月の市議会定例会に提出
- 今後、不要不急事業の見直しを行い、予算の組み替えを実施する予定



八女市新型コロナウイルス感染症総合対策 【国県補助事業分】

事業規模

3億9,209万円「第2弾」

「第1弾」64億749万円 総額 67億9,958万円

1

八女市 緊急短期雇用創出事業

会計年度任用職員として雇用

採用予定者数：50人

2

八女市立学校における 学習支援

- ① 端末の整備
- ② 端末設定
- ③ 教育支援システムの導入

3

学童保育所への 衛生用品の配布

- ① マスク
- ② 消毒液
- ③ 体温計、ハンドソープ等



1

八女市緊急短期雇用創出事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、働く場を失った方に対し、緊急に短期の雇用を創出する。

事業規模

2,386万円（県補助金50%）

実施内容

八女市会計年度任用職員として雇用
（採用予定者数：50人）

実施期間

6月から9月（支援対象期間は3か月程度）

対象

新型コロナウイルス感染症の影響により働く場を失った方

- ・解雇や勤務日の減少(勤務シフトの削減等)により、就業機会が減少したアルバイトに従事していた者やパートタイム労働者
- ・離職を余儀なくされた正規雇用労働者や就業機会が減少した個人事業主等



2

八女市立学校における学習支援

事業目的

「GIGAスクール構想」における「1人1台端末」の早期実現を図ることで、個別最適化された学びを実現するとともに、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても子ども達の学びを保障する。

事業規模

3億5,473万円

支援内容

- ① 端末の整備（国補助金100%）
（公立学校情報機器整備費補助金 1億3,343万円）
- ② 端末の設定、教育支援システムライセンス料
（新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 2億2,130万円）



3

学童保育所への衛生用品の配布

事業目的

新型コロナウイルス感染症拡大予防と児童の健康管理のため

事業規模

1,350万円（国補助金100%）

配布内容

- ① マスク
 - ② 消毒液
 - ③ 体温計、ハンドソープその他衛生用品
-

配布先

15小学校区の17学童保育所（27クラス）

問い合わせ

1

**がんばるバイ
八女農林漁業応援金**

農業振興課 ☎23-1118

林業振興課 ☎23-1168

2

**やめっこ
子育て応援金**

子育て支援課

☎23-1351

3

**プレミアム付商
品券助成事業**

商工振興課

☎23-1189

4

**高齢者への
マスク配布**

介護長寿課

☎23-1308

5

**妊婦への
マスク配布**

子育て支援課

☎24-8282

6

**八女市立学校における
新型コロナウイルス
感染症対策への支援**

学校教育課

☎23-1954

7

**避難所における
感染症対策**

防災安全課

☎23-1731



問い合わせ



1 八女市
緊急短期雇用創出事業

企業誘致課
☎23-1153

2 八女市立学校
における学習支援

学校教育課
☎23-1954

3 学童保育所への
衛生用品の配布

子育て支援課
☎23-1351